



《危険物安全週間》

6月3日（日）～9日（土）は、危険物安全週間です。

危険物安全週間とは、石油類をはじめとする危険物を取り扱う事業所における自主保安体制の確立を呼びかけるとともに、広く国民の危険物に対する意識の高揚と啓発を図る週間として、平成2年に消防庁が毎年6月の第2週の1週間（日曜日から土曜日まで）と決めました。

これは、気温が高くなり危険物の自然発火による火災が多くなる、夏季を目前にした6月初旬に啓発活動を行うものです。

ご家庭においてガソリンや灯油等、危険物の取り扱いには十分注意してください。

- ガソリンは、消防法令で定められた容器に収納しましょう。
- セルフ式ガソリンスタンドで、客自らが容器に入れる行為は禁止されています。

「危険物 めざせ完封 ゼロ災害」

（平成24年度危険物安全週間推進標語）



女性防火クラブの活動を紹介します

～私たちのまちは、私たちで守る～

女性防火クラブは地域の防災意識の高揚と、安全な家庭、そして災害に強い地域社会の形成を目的に構成している組織です。

活動内容

- 地域で開催されるお祭りでの火災予防広報の実施
- 消防出初式・防災訓練への参加
- 各防火クラブにて救命講習会を実施
- 茨城県婦人防火クラブ指導者研修会への参加

各女性防火クラブ役員（平成24年3月31日現在）

- 三次 雅子（常陸大宮市女性防火クラブ連絡協議会会長・山方女性防火クラブ会長）
- 諸沢 信子（御前山女性防火クラブ会長）
- 佐藤ヨシ子（緒川女性防火クラブ会長）
- 下桑谷久子（隆郷女性防火クラブ会長）
- 黒澤由美子（小倉女性防火クラブ会長）



また、各女性防火クラブの会長、副会長で組織される、常陸大宮市女性防火クラブ連絡協議会があり、防災講演会を開催しています。

本協議会の三次雅子会長は、平成23年4月1日より茨城県婦人防火クラブ連絡協議会の役員として、安全で住みよい地域社会実現のため活躍しています。

平成24年度全国統一防火標語

「消すまでは 出ない行かない 離れない」